

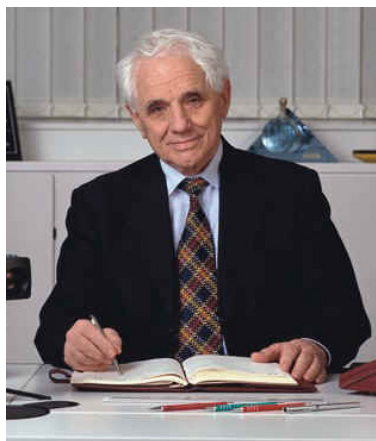
# CNA Report Japan

Conferencing News & Analysis-- Independent & Unbiased Perspective Since December, 1999

電話会議・テレビ会議・Web 会議専門ニュースレター 業界インタビュー No.1 2002 年 8 月

創刊 1999 年 12 月 8 日 発行/編集: 橋本啓介 k@cna.jp Copyright 2003 Kay Office All rights reserved.

## 業界インタビュー 第 1 回目



アエスラ社(Aethra) CEO  
ジュウリオ・GV(Giulio Viezzoli)氏  
聞き手 CNA Report 編集長 橋本啓介

イタリアの電気通信機器メーカー(テレビ会議端末、電話会議端末の製造・販売)

(CNA 橋本)

今回はインタビューに応じていただきありがとうございます。CNA Report の読者の中には、御社のことについて知らない方もいるかもしれませんので、まずは簡単に御社のご紹介をしてください。

(GV 氏)

はい、わかりました。私どもアエスラ社はイタリア企業です。会社としては 1972 年に設立され、年で 30 周年を迎えます。設立当初から、私どもは電気通信分野に関係するさまざまな製品を開発し製造してきました。また、それに引き続き 90 年代の初めには、テレビ会議 や音声会議などのコンファレンス製品やソリューションを R&D などを通して開発してきました。

今日、アエスラ社としては、(1)ISDN やネットワーク関係の端末、(2)試験計器、(3)テレビ会議・音声会議システムなどのコンファレンス用端末、(4)音声、ビデオ、データによる多地点接続サービス、などの4つの分野での事業を行っています。

(CNA 橋本)

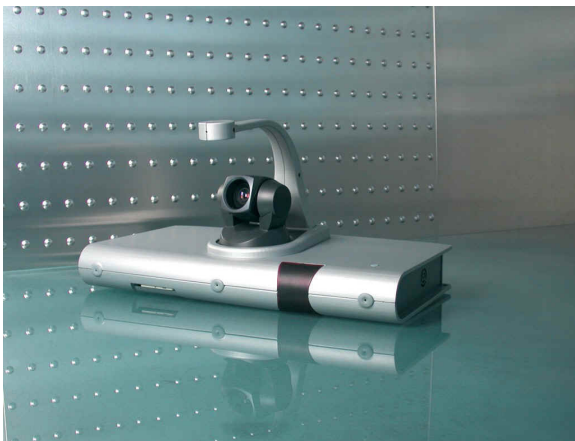
最近の IP への市場の移行も含めて、全体的に現在のコンファレンス市場を御社としてどの ように捉えていますか。

(GV 氏)

最近の市場の傾向として、コンファレンスソリューションやアプリケーションに対する市場の関心が高まりつつあると見ています。

IP ネットワークでの音声や映像のよりよい伝送のためには、最適かつ信頼性の高い回線が必要ですが、最近の IP ネットワークでの伝送能力も以前に比べればよくなっていると思います。

いずれにせよ将来は IP の時代は間違いないと弊社では見えていますので、私どもの製品、システム全てにおいて IP インターフェースを装備しております。この時代の流れには弊社としてすでに対応しています。



VEGA STAR

(CNA 橋本)

御社のコンファレンス事業では、どのような製品やサービスを提供しているのでしょうか。端末販売だけでなく、コンファレンスサービスも提供しているようですが。

(GV 氏)

私どもアエスラ社は、取り扱いのコンファレンス製品としては、さまざまな製品を幅広く提供しているということで非常によく知られています。たとえば、テレビ電話 Maia シリーズ、小グループテレビ会議向けでは VEGA シリーズ、また中大人数向けなどに対しては、Nova と Supernova シリーズを用意しています。これは、多様化した顧客ニーズに十分に対応するように設計開発された製品群であり、幅広い製品群を擁している弊社アエスラ社の強みであります。

また、テレビ会議だけでなく、音声会議へのニーズに対応した製品も準備しています。ビジネスのさまざまなニーズや用途に十分な機能、性能を提供しています。また、単に端末製品を開発して販売するだけでなく、先ほども申しましたが、ビジネスの会議需要に対応すべく、音声、ビデオ、データ会議の多地点接続サービス、ビデオストーリーミング、大規模クラスのテレビ会議室のレンタルや設置サービスなども幅広く手がけております。

(CNA 橋本)

御社の市場におけるポジショニング、マーケットプレゼンス、パートナーシップなどはどうでしょうか。

(GV 氏)

弊社は、イタリアのコンファレンス市場では、市場の75%を押さえマーケットリーダーです。またイタリア市場としては、全ヨーロッパ市場の9%から10%の市場規模となっています。

弊社は、世界の電気通信市場でリーディング・ポジションを占めておりまして、コンファレンス関連の製品だけでなく、ネットワーク関連の製品も含め世界60カ国でビジネスをさせていただいております。

全世界でのマーケットシェアは4-5%ぐらいで、各国のパートナーと協調してビジネス展開を行っております。



THE Voice

(CNA 橋本)

他社製品などに対する御社の強みはどこにありますか。

(GV 氏)

私どもの製品の強みは過去30年の歴史から来ております。まず、基本的には私どもは電気通信分野でビジネスを行う企業であり、電気通信分野から見ればコンファレンスというのはネットワークに乗っかるアプリケーションだったわけですが、そこで培った伝送技術における私どもの経

験とノウハウは、現在私どもが提供しているコンファレンス関連の製品などにも生かされております。

いずれにせよ、これが大きな他社との違い、強みと言えると思っております。つまり、私どもはネットワークについて技術的に熟知しているということです。その「ネットワークを熟知している」という強みから私どもは、短時間にさまざまな顧客ニーズにマッチしたソリューションをカスタマイズすることもできるのです。



VEGA PRO

(CNA 橋本)

御社はどちらかと言うとコンファレンス関連のビジネスを重視しているようですが、ビジネス戦略についてお聞かせいただけますでしょうか。

(GV 氏)

当初は、私どもはコンファレンスを電気通信市場のアプリケーションのひとつと捉えていましたが、今はコンファレンス自体が私どものビジネスそのものになっております。コンファレンスの一般的なアプリケーションとしてはまず、遠隔地間でのビジネスミーティングになります。

最近では、eラーニングに対する需要が高まっている状況から、遠隔地間での学習プロセスを、こういったコンファレンスの技術を利用して行うというアプリケーションも出ております。

さらに、弊社は、遠隔医療や遠隔監視など向けへのソリューションも開発しております。例えば遠隔医療向けでの“アessler・ソリューション”としては、Eykona700と呼ばれる医療向けマルチメディアシステムがあります。このシステムは、イギリスで発行されているコンファレンス業界紙であるVideoconferencing Insightの“2001年遠隔医療部門プロダクト・オブ・ザ・イヤー賞”を受賞しています。Eykona700は、同紙の編集長から、「医療分野が必要とする機能を必要十分に搭載したシステムである」と評されています。

昨年のニューヨークでのテロ事件の後、セキュリティに対する需要は個人、企業を問わず世界中で非常に大きくなりました。個人レベルでは、家族、自宅の安全を確保したいというニーズがあり、また企業サイドでは、非常に大きな建物の安全を昼夜を問わず確保するにはどうしたらいいのかという課題が新たに出てきております。

コンファレンス市場は、アプリケーションについても同様ですが、常に変化に富む、面白いマーケットです。また個々のアプリケーションのソリューションを考えていく上で、個々に違った特色を出していかないといけないということもあるので、技術の面からもアプリケーションの面からも結構複雑な面があったりするのですが、私どもはさきほどご紹介したニーズなどにも対応すべく、常に新しいソリューションを、通信やビデオストリーミングなども含め、開発しようとしております。引き続きこのコンファレンスビジネスに弊社としてコミットしていき、リソースを傾注していく所存です。

(CNA 橋本)

数多くの国々でビジネスパートナーがいるにも関わらず日本市場は今のところまだ真空状態のようですが、今後の日本市場に対するビジネスプラン、戦略などがありましたら、お伺いできますでしょうか。

(GV 氏)

日本は今、今後のビジネス展開として考えている市場で

す。今実際のところ、市場開拓、パートナー探しといったところで、さまざまな可能性を模索しているところです。

(CNA 橋本)

読者に対してなにかメッセージがありましたらどうぞ。

(GV 氏)

そうですね。日本市場は現在私どもの関心のもっとも高いマーケットです。今は私どもの ビジネス戦略のもとに、日本でのビジネスパートナーを探しているところです。私どもが理解しているところでは、より先進的、かつ技術的なイノベーションを短期間で達成するためには、ビジネスパートナーとよく協力していくことが重要です。もし、この読者で興味がある方で“チャレンジ”してみたい という方、は是非ご連絡ください。お待ち申し上げます！

(CNA 橋本)

本日はお忙しい中どうもありがとうございました。

#### Aethra 社連絡先

ホームページ: <http://www.aethra.it>

Francesca Galeazzi  
Communications and Corporate Relations  
Tel: +39 071 2189742  
Fax: +39 071 887077  
[francesca.galeazzi@aethra.it](mailto:francesca.galeazzi@aethra.it)

Jenny Flack  
Communications and Corporate Relations  
Tel: +39 071 2189 742  
Fax: +39 071 887077  
[j.flack@aethra.it](mailto:j.flack@aethra.it)



MAIA NX/MAIA IP

---

CNA Report 編集長 橋本 啓介 [k@cna.jp](mailto:k@cna.jp)  
(CNA Report 業界インタビュー No.1)

# CNA Report

Conferencing News & Analysis

Independent & Unbiased Perspective  
Since December, 1999  
By Keisuke Hashimoto